

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】令和4年4月7日(2022.4.7)

【公開番号】特開2021-141335(P2021-141335A)

【公開日】令和3年9月16日(2021.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2021-044

【出願番号】特願2021-86195(P2021-86195)

【国際特許分類】

H 01 L 31/05(2014.01)

10

H 02 S 10/40(2014.01)

G 04 G 19/00(2006.01)

G 04 C 10/02(2006.01)

【F I】

H 01 L 31/04 570

H 02 S 10/40

G 04 G 19/00 B

G 04 C 10/02 A

【手続補正書】

20

【提出日】令和4年3月25日(2022.3.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前記課題を解決するために、本発明に係るソーラーパネルは、

延在方向に延在する複数のライン状部を有し、前記延在方向の両端部において前記複数のライン状部が互いに接続されたソーラーセルが、前記延在方向に交差するセル幅方向に複数並列配置されていて、

30

複数の前記ソーラーセルは、第1のソーラーセルと、前記セル幅方向において前記第1のソーラーセルに隣接する第2のソーラーセル及び第3のソーラーセルとを含み、

前記第1のソーラーセルと前記第2のソーラーセルとの、前記延在方向における同じ側の一端部同士が接続されていて、

前記第1のソーラーセルと前記第3のソーラーセルとの、前記延在方向における前記一端部とは逆の他端部同士が接続されている、ことを特徴とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

延在方向に延在する複数のライン状部を有し、前記延在方向の両端部において前記複数のライン状部が互いに接続されたソーラーセルが、前記延在方向に交差するセル幅方向に複数並列配置されていて、

複数の前記ソーラーセルは、第1のソーラーセルと、前記セル幅方向において前記第1のソーラーセルに隣接する第2のソーラーセル及び第3のソーラーセルとを含み、

前記第1のソーラーセルと前記第2のソーラーセルとの、前記延在方向における同じ側

50

の一端部同士が接続されていて、

前記第1のソーラーセルと前記第3のソーラーセルとの、前記延在方向における前記一端部とは逆の他端部同士が接続されている、ことを特徴とするソーラーパネル。

**【請求項2】**

複数の前記ソーラーセルのうち少なくとも1つの前記ソーラーセルは、前記延在方向の両端部において前記セル幅方向が幅広に形成されている、ことを特徴とする請求項1に記載のソーラーパネル。

**【請求項3】**

前記ソーラーパネルには表示部が重畳配置され、

前記少なくとも1つのソーラーセルは、前記ソーラーパネルに前記表示部を重畳配置した状態において、前記セル幅方向が幅広に形成された部分が、前記表示部が外部から視認される視認領域と重ならないように配置されている、ことを特徴とする請求項2に記載のソーラーパネル。

10

**【請求項4】**

複数の前記ソーラーセルのうち互いに隣接する2つのソーラーセルの互いに隣接するライン状部同士の間隔が、各ソーラーセルにおける隣接する2つのライン状部同士の間隔と等しい、ことを特徴とする請求項1から請求項3のいずれか一項に記載のソーラーパネル。

**【請求項5】**

ソーラーパネルと、前記ソーラーパネルに重畳配置された表示部と、を備える表示装置であって、

20

前記ソーラーパネルは、

延在方向に延在する複数のライン状部を有し、前記延在方向の両端部において前記複数のライン状部が互いに接続されたソーラーセルが、前記延在方向に交差するセル幅方向に複数並列配置されていて、

複数の前記ソーラーセルは、第1のソーラーセルと、前記セル幅方向において前記第1のソーラーセルに隣接する第2のソーラーセル及び第3のソーラーセルとを含み、

前記第1のソーラーセルと前記第2のソーラーセルとの、前記延在方向における同じ側の一端部同士が接続されていて、

前記第1のソーラーセルと前記第3のソーラーセルとの、前記延在方向における前記一端部とは逆の他端部同士が接続されている、ことを特徴とする表示装置。

30

**【請求項6】**

複数の前記ソーラーセルのうち少なくとも1つの前記ソーラーセルは、前記延在方向の両端部において前記セル幅方向が幅広に形成されている、ことを特徴とする請求項5に記載の表示装置。

**【請求項7】**

前記少なくとも1つのソーラーセルは、前記セル幅方向が幅広に形成された部分が、前記表示部が外部から視認される視認領域と重ならないように配置されている、ことを特徴とする請求項6に記載の表示装置。

**【請求項8】**

複数の前記ソーラーセルのうち互いに隣接する2つのソーラーセルの互いに隣接するライン状部同士の間隔が、各ソーラーセルにおける隣接する2つのライン状部同士の間隔と等しい、ことを特徴とする請求項5から請求項7のいずれか一項に記載の表示装置。

40

**【請求項9】**

前記表示部は配列方向に表示素子が並んで配置されるドットマトリクス方式であり、前記ソーラーセルの前記延在方向は、前記配列方向に対し傾いた方向であるか、又は、モアレ縞の発生を抑えられるように前記ソーラーセルの前記延在方向が設定されている、ことを特徴とする請求項5から請求項8のいずれか一項に記載の表示装置。

**【請求項10】**

前記表示部が外部から視認される視認領域に重ならない位置において、前記第1のソーラーセルと前記第2のソーラーセル及び前記第3のソーラーセルとが接続されている、

50

ことを特徴とする請求項 5 から請求項 9 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 1 1】

ソーラーパネルと、前記ソーラーパネルに重畳配置された表示部と、計時処理を実行する計時部と、を備える時計であって、

前記ソーラーパネルは、

延在方向に延在する複数のライン状部を有し、前記延在方向の両端部において前記複数のライン状部が互いに接続されたソーラーセルが、前記延在方向に交差するセル幅方向に複数並列配置されていて、

複数の前記ソーラーセルは、第 1 のソーラーセルと、前記セル幅方向において前記第 1 のソーラーセルに隣接する第 2 のソーラーセル及び第 3 のソーラーセルとを含み、

前記第 1 のソーラーセルと前記第 2 のソーラーセルとの、前記延在方向における同じ側の一端部同士が接続されていて、

前記第 1 のソーラーセルと前記第 3 のソーラーセルとの、前記延在方向における前記一端部とは逆の他端部同士が接続されている、ことを特徴とする時計。

【請求項 1 2】

複数の前記ソーラーセルのうち少なくとも 1 つの前記ソーラーセルは、前記延在方向の両端部において前記セル幅方向が幅広に形成されている、ことを特徴とする請求項 1 1 に記載の時計。

【請求項 1 3】

前記少なくとも 1 つのソーラーセルは、前記セル幅方向が幅広に形成された部分が、前記表示部が外部から視認される視認領域と重ならないように配置されている、ことを特徴とする請求項 1 2 に記載の時計。

【請求項 1 4】

複数の前記ソーラーセルのうち互いに隣接する 2 つのソーラーセルの互いに隣接するライン状部同士の間隔が、各ソーラーセルにおける隣接する 2 つのライン状部同士の間隔と等しい、ことを特徴とする請求項 1 1 から請求項 1 3 のいずれか一項に記載の時計。

【請求項 1 5】

前記表示部は配列方向に表示素子が並んで配置されるドットマトリクス方式であり、前記ソーラーセルの前記延在方向は、前記配列方向に対し傾いた方向であるか、又は、

モアレ縞の発生を抑えられるように前記ソーラーセルの前記延在方向が設定されている、

ことを特徴とする請求項 1 1 から請求項 1 4 のいずれか一項に記載の時計。

【請求項 1 6】

前記表示部が外部から視認される視認領域に重ならない位置において、前記第 1 のソーラーセルと前記第 2 のソーラーセル及び前記第 3 のソーラーセルとが接続されている、

ことを特徴とする請求項 1 1 から請求項 1 5 のいずれか一項に記載の時計。

10

20

30

40

50